

り 災 証 明 申 請 書

津久見市長 様

り災証明書の交付について、次のとおり申請します。

※ 太線枠内を記入してください。

年 月 日

申請者 (窓口に来られた方)	住 所		電 話		
	氏 名 (法人名・代表者氏名) ⑩		り災者との関係 ☐ 本人 ☐ 配偶者、同居の親族等 ☐ 代理人 ※代理人の場合は、委任状が必要		
この証明書の用途		被災者支援制度の手続・税控除・税減免・保険請求・その他()			
り災者 (申請者と同じ場合は、記載不要)	住 所 氏 名		電 話		
り災場所	津久見市 (アパート等の場合、名称)				
り災住家等	☐ 住家 (☐ 持家 ☐ 借家) ☐ 非住家 () ↓ ※上欄で住家を選択した方のみ選択してください。 ☐ 居住者、 ☐ 非居住者であり、当該家屋の所有者又は管理者				
世帯構成	氏 名	続柄	性別	生年月日	備 考
		世帯主			
り災日時及び理由					
り災状況	(解体の考え ☐ 無・ ☐ 有)				
証明必要数及び提出先等	り災証明	枚	(提出先等)		
添付書類等	☐ 写真 ☐ 位置図 ☐ その他 ()				

※ 以下、市役所記入欄

確 認 欄	☐ 運転免許証 ☐ 旅券 (パスポート) ☐ 納税通知書 ☐ 被保険者証 ☐ 職員確認 ☐ その他 ()
備 考	・この証明書は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。 ・連絡先が変更となった場合は、津久見市役所へご連絡ください。 ・代理人への委任状は、裏面にあります。

(裏面)

記入上の留意点

- 1 申請者は、申請時に本人であることが確認できるものを提示し、「申請者」欄に住所、氏名（法人の場合は、法人名及び代表者氏名）、電話番号を記入してください。
代理人の場合は、下記の委任状を提出し、上記「申請者」欄に住所、氏名（法人の場合は、法人名及び代表者氏名）、電話番号、り災者との関係を記入してください。
ただし、代理人が申請者の配偶者、同居の親族若しくは血族二親等以内の者又は当該住家等に勤務する者である場合においては、下記の委任状は不要です。
 - 2 「この証明書の用途」欄には、該当する項目を○で囲んでください。
 - 3 「り災者」欄には、り災者の住所、氏名、電話番号を記入してください。
 - 4 「り災場所」欄には、被害のあった建物の住所（アパートなどの建物名称等も含む。）を記入してください。
 - 5 「り災住家等」欄には、住家（持家、借家等）及び非住家（物置、車庫、店舗等）の該当する項目にレ点を記入してください。（また、住家の場合は、居住者、非居住者の該当する項目にレ点を記入してください。）
 - 6 「り災日時及び理由」欄には、り災又はり災したと思われる日時を記入するとともに、次の例示のように理由を記入してください。
例1 「〇〇年〇〇月〇〇日の台風〇〇号の豪雨」による
例2 「〇〇年〇〇月〇〇日に発生した地震」による
 - 7 「り災状況」欄には、被災した内容をできる限り具体的に記入してください。
例1 「大雨による増水で〇〇町一体が浸水し、床上浸水した。」
例2 「地震により〇〇㎡の住宅の1階部分がつぶれて使用不能になった。」
また、申請時時点で、住家等を解体する考えがあるか否か、項目にレ点を記入してください。
 - 8 「証明必要数及び提出先等」欄には、り災証明書の必要枚数を記入した上、り災証明書の提出先等があれば、記入してください。
 - 9 「添付書類等」欄には、添付することができる書類の該当する項目にレ点を記入してください。
- ※り災証明書に係る手数料は、津久見市手数料条例第5条第1項第3号の規定により、免除します。

委 任 状

私は、（代理人の住所）
（代理人の氏名又は法人名及び代表者氏名）

を代理人と定め、次の権限を委任します。

り災証明書の申請及び受領に関すること。

年 月 日

（委任者の住所）

（委任者の氏名） 印